

令和元年度  
事業概要



どうぶつと ともにくらす

和歌山県動物愛護センター

和歌山県鳥獣保護センター

「人と動物が共生する  
潤いのある社会づくり」  
をめざして



和歌山県動物愛護センター

# 目 次

## 第 I 章 総括

1 組織・機関	・・・	1
(1)沿革	・・・	1
(2)和歌山県動物愛護管理関係機関	・・・	3
(3)施設の概要	・・・	3
(4)組織及び職員構成	・・・	5
2 業務の内容	・・・	5
3 管轄区域図	・・・	6
4 主要備品一覧	・・・	7
5 取材等対応状況	・・・	8

## 第 II 章 動物愛護センター

令和元年度年間事業実施状況	・・・	9
1 動物の保護管理に関する事業	・・・	10
(1)県内収容頭数及び措置状況	・・・	10
県内保護頭数等の推移		
(2)センターにおける収容頭数及び措置状況	・・・	12
(3)県内苦情受理件数	・・・	13
(4)センター苦情処理件数	・・・	13
(5)狂犬病の診断	・・・	14
2 動物愛護等啓発事業	・・・	15
(1)動物の譲渡事業	・・・	15
①譲渡頭数		
②飼い方講習会		
③譲渡事業にかかるボランティア		
④譲渡後のフォロー、「わうくらぶ」との協働		
(2)動物愛護に関する説明	・・・	17
① 動物愛護教室		
②AAA		
③事業説明及び施設見学		
(3)犬とのふれあい	・・・	17
(4)猫とのふれあい	・・・	17

(5)体験教室・職業体験	・・・ 18
①飼育体験教室	
②獣医師体験教室	
③獣医学生インターンシップ研修	
④職業体験、学生研修、教員研修	
(6) イベント事業	・・・ 19
①WAW FESTA (わうフェスタ)	
②特別セミナー等	
③センター外イベント等参加	
④その他	
(7) 「わうくらす」事業	・・・ 20
①令和元年度の実施	
②わうくらす講習会及び研修会	
(8) ボランティアとの協働	・・・ 23
①ボランティア登録数	
②令和元年度各事業実績	
3 地域猫対策事業	・・・ 25
(1)地域猫の手術	・・・ 25

### 第Ⅲ章 調査研究

1 野良猫における動物由来感染症病原体保有状況調査	・・・ 26
2 調査研究年表	・・・ 27

### 第Ⅳ章 鳥獣保護センター

○ 傷病野生鳥獣救護状況	・・・ 28
--------------	--------

### 資料編

令和元年度来館者数と年度別来館者数	・・・ 29
狂犬病予防法に基づく登録数及び予防注射済票交付数	・・・ 30

# 第 I 章 総 括

## 1 組織・機関

### (1) 沿 革

「狂犬病予防法（昭和 25 年法律第 247 号）」及び「動物の愛護及び管理に関する法律（昭和 48 年法律第 105 号）」に基づく業務については、本県では保健所において執行されていたが、動物の保護管理業務の効率化及び動物愛護、適正飼養の普及啓発を行う拠点として、「人と動物が共生する潤いのある社会づくり」を目指して、平成 12 年 4 月「和歌山県動物愛護センター」が設置された。

また、負傷鳥獣の救護、鳥獣保護思想の普及啓発、鳥獣保護に関する調査研究等の効果的実施をする拠点として「和歌山県鳥獣保護センター」が併設された。

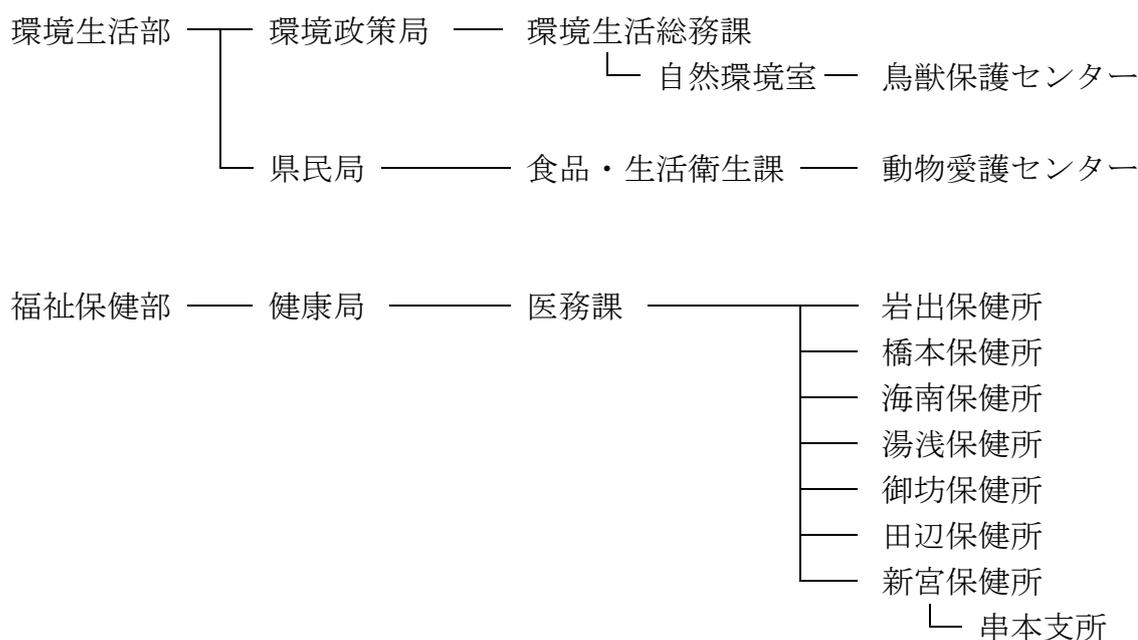
昭和 25 年 8 月	「狂犬病予防法」施行 (最終改正 平成 26 年 6 月)
昭和 32 年 12 月	「和歌山県飼い犬等取締条例」施行 (平成 12 年 4 月 廃止)
昭和 49 年 4 月	「動物の保護及び管理に関する法律」施行 (最終改正 平成 29 年 6 月)
昭和 61 年 12 月	和歌山県長期総合計画に動物愛護センター計画を盛り込む
平成 5 年 4 月	「和歌山県の動物行政在り方検討委員会」設置
平成 7 年 3 月	「和歌山県の動物行政在り方検討委員会」報告書を知事に提出
平成 8 年 3 月	基本構想策定
平成 9 年 3 月	基本計画（機能・運営計画）策定
平成 9 年 4 月	第 8 次鳥獣保護事業計画書に鳥獣保護センターの設置を盛り込む
平成 9 年 11 月	展示物基本設計策定
平成 10 年 3 月	建設用地取得
平成 10 年 5 月	建築基本・実施設計完了
平成 10 年 7 月	展示物実施設計策定

平成 10 年 12 月	動物愛護センター建設工事着工
平成 11 年 3 月	動物愛護センター敷地内に鳥獣保護センターの併設が決定
平成 11 年 10 月	鳥獣保護センター建築工事着工
平成 12 年 3 月	展示物制作業務完了
平成 12 年 3 月	動物愛護センター・鳥獣保護センター竣工
平成 12 年 4 月	「和歌山県動物の保護及び管理に関する条例」施行 (最終改正 平成 29 年 4 月)
平成 12 年 4 月	和歌山県動物愛護センター・鳥獣保護センター業務開始
平成 14 年 6 月	「わうくらす」を開始 (野上町立野上小学校)
平成 14 年 10 月	「身体障害者補助犬法」施行 (最終改正 平成 28 年 4 月)
平成 15 年 4 月	県民参加により実施する動物愛護普及啓発事業を開始
平成 17 年 6 月	「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」施行 (最終改正 平成 26 年 6 月)
平成 18 年 10 月	環境省「動物の愛護及び管理に関する施策を総合的に推進するための基本的な指針」告示
平成 20 年 4 月	和歌山県動物愛護管理推進計画を施行 (平成 29 年 4 月 改定)
平成 21 年 3 月	和歌山県譲渡事業促進プログラムを施行
平成 28 年 6 月	譲渡にかかるボランティアの登録制度を開始
平成 29 年 7 月	和歌山県動物の譲渡等実施要綱を施行
令和 2 年 3 月	新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館 (令和 2 年 5 月まで)



平成 10 年 12 月	動物愛護センター建設工事着工
平成 11 年 3 月	動物愛護センター敷地内に鳥獣保護センターの併設が決定
平成 11 年 10 月	鳥獣保護センター建築工事着工
平成 12 年 3 月	展示物制作業務完了
平成 12 年 3 月	動物愛護センター・鳥獣保護センター竣工
平成 12 年 4 月	「和歌山県動物の保護及び管理に関する条例」施行 (最終改正 平成 29 年 4 月)
平成 12 年 4 月	和歌山県動物愛護センター・鳥獣保護センター業務開始
平成 14 年 6 月	「わうくらす」を開始(野上町立野上小学校)
平成 14 年 10 月	「身体障害者補助犬法」施行 (最終改正 平成 28 年 4 月)
平成 15 年 4 月	県民参加により実施する動物愛護普及啓発事業を開始
平成 17 年 6 月	「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」施行 (最終改正 平成 26 年 6 月)
平成 18 年 10 月	環境省「動物の愛護及び管理に関する施策を総合的に推進するための基本的な指針」告示
平成 20 年 4 月	和歌山県動物愛護管理推進計画を施行 (平成 29 年 4 月 改定)
平成 21 年 3 月	和歌山県譲渡事業促進プログラムを施行
平成 28 年 6 月	譲渡にかかるボランティアの登録制度を開始
平成 29 年 7 月	和歌山県動物の譲渡等実施要綱を施行
令和 2 年 3 月	新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館 (令和 2 年 5 月まで)

(2) 和歌山県動物愛護管理関係機関 (令和元年度)



(3) 施設の概要

所在地 動物愛護センター：和歌山県海草郡紀美野町国木原372番地  
 鳥獣保護センター：和歌山県海草郡紀美野町国木原381番地

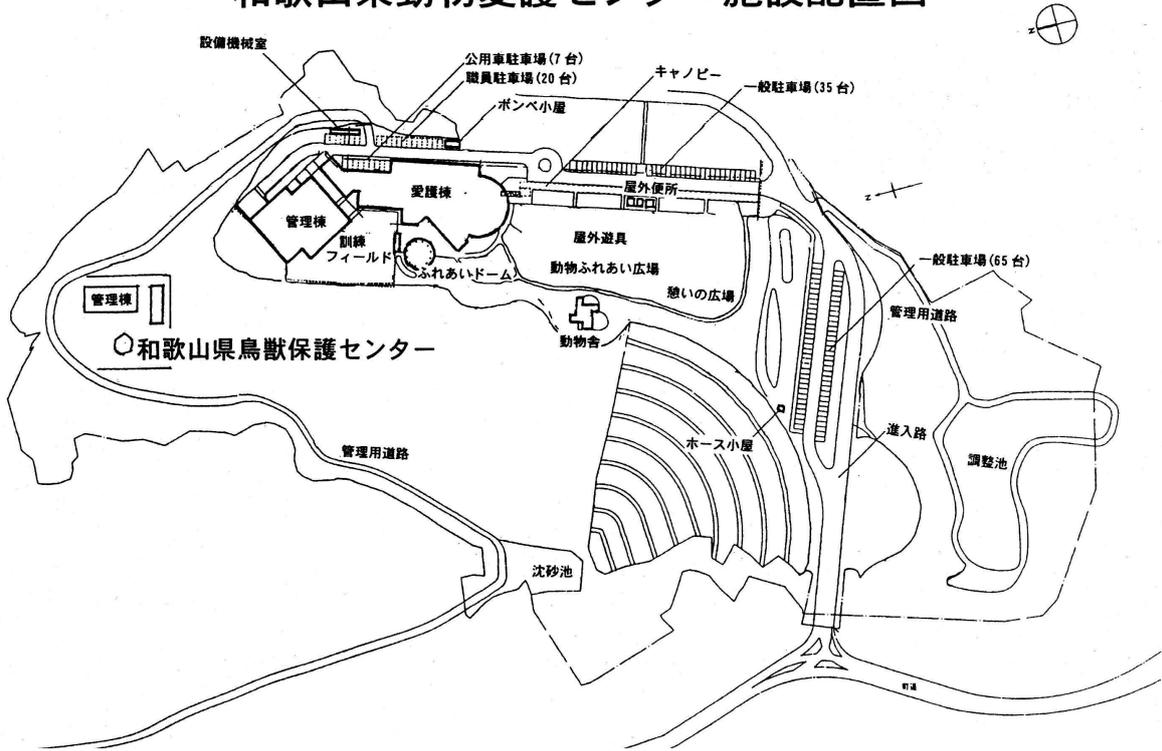
面積 敷地面積 95,000m<sup>2</sup>  
 動物愛護センター：有効平地面積 31,750m<sup>2</sup>  
 鳥獣保護センター：有効平地面積 1,550m<sup>2</sup>

施設

	動物愛護センター	鳥獣保護センター
	4,057m <sup>2</sup>	463m <sup>2</sup>
	(内訳)	(内訳)
延べ床面積	本館(愛護棟) 2,342m <sup>2</sup> (管理棟) 1,132m <sup>2</sup> (ふれあいドーム) 113m <sup>2</sup> ふれあい動物舎 121m <sup>2</sup> その他付属棟 349m <sup>2</sup>	管理棟 264m <sup>2</sup> 飼育棟 108m <sup>2</sup> フライングケージ 87m <sup>2</sup> 浄化槽機械室 4m <sup>2</sup>
構造	RC・S造/地上1階 (一部地下1階)	RC・S造/地上1階



# 和歌山県動物愛護センター施設配置図



動物愛護センター

猫飼育室

鳥獣保護センター

(4) 組織及び職員構成 (令和元年度)

	所長	業務課	計
獣医師	1	4	5
事務吏員		2	2
事務吏員(技術系)		6	6
事務補助員		1	1
計	1	13	14

\* 鳥獣保護センターと兼務

2 業務の内容

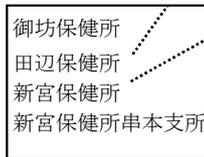
- 1) 動物愛護センターは動物愛護精神の高揚を図り、もって人と動物が共生する潤いある社会づくりに寄与することを任務とし、次の事務を所掌する。
  - (1) 動物の愛護および適正飼養についての普及啓発に関すること。
  - (2) 動物の保護管理及び動物による危害の防止に関すること。
  - (3) 犬及び猫の引き取りに関すること
  - (4) 負傷動物の収容措置に関すること。
  - (5) 収容した動物の返還、譲渡及び殺処分に関すること。
  - (6) 地域猫の手術に関すること。
  - (7) 狂犬病予防対策に関すること。
  - (8) 動物由来感染症等の調査研究に関すること。
  - (9) その他任務の達成に必要なこと。
  
- 2) 鳥獣保護センターは、傷病鳥獣の救護及び鳥獣保護思想の普及を図ることを任務とし、次の事務を所掌する。
  - (1) 傷病鳥獣の治療及び機能回復に関すること。
  - (2) 鳥獣保護に関する調査研究に関すること。
  - (3) その他任務の達成に必要なこと。

### 3 管轄区域図

面積	4,724.69 km <sup>2</sup>
人口	571,403 人 (和歌山県統計情報館の平成31年4月1日推計人口による。)

#### 紀北4保健所

- ・犬の抑留、動物の収容を協働
- ・保健所収容動物を搬送 (随時)



#### 紀南4保健所

- ・保健所収容動物を搬送 (週1回)

	管轄市町村
橋本保健所	橋本市、かつらぎ町、九度山町、高野町
岩出保健所	岩出市、紀の川市
海南保健所	海南市、紀美野町
湯浅保健所	有田市、湯浅町、広川町、有田川町
御坊保健所	御坊市、美浜町、日高町、由良町、印南町、日高川町
田辺保健所	田辺市、みなべ町、白浜町、上富田町、すさみ町
新宮保健所	新宮市、那智勝浦町、太地町、北山村
新宮保健所串本支所	古座川町、串本町

\* 和歌山市は中核市のため管轄外







# 1 動物の保護管理に関する事業

## (1) 県内収容頭数及び措置状況（和歌山市除く）

### ①収容状況

単位：頭・匹

		狂犬病	動愛法			計	前年度からの継続飼養
		抑留	所有者引取	拾得者引取	負傷収容		
犬	成	104	40	44	5	193	19
	幼		4	3	1	8	6
	計	104	44	47	6	201	25
猫	成		73	123	43	239	15
	幼		18	864	99	981	5
	計		91	987	142	1220	20
その他	成				0	0	1
	幼				0	0	0
	計				0	0	1

\*狂犬病抑留：狂犬病予防法に基づく犬の抑留

\*動愛法：動物の愛護及び管理に関する法律に基づく動物の収容（所有者からの引取、拾得者からの引取（警察からの依頼含む）、負傷動物の収容）

\*「幼」：収容時に生後90日齢以下のもの（推定含む。以下同じ）

### ②措置状況

単位：頭・匹

		返還		引取取り下げ	譲渡	自然死	殺処分	計	次年度へ継続飼育
		狂犬病	動愛法						
犬	成	39	25	1	9	19	98	191	21
	幼		0	0	8	1	4	13	1
	計	39	25	1	17	20	102	204	22
猫	成		2	1	6	101	140	250	4
	幼		0	0	107	468	401	976	10
	計		2	1	113	569	541	1226	14
その他	成		0	0	0	1	0	1	0
	幼		0	0	0	0	0	0	0
	計		0	0	0	1	0	1	0

\*返還：「狂犬病予防法」に基づき抑留した犬、「動物の愛護に及び管理に関する法律」に基づき拾得・負傷収容した犬猫を飼い主に返還するもの

\*引取取り下げ：動愛法に基づき実施した所有者から引き取りを取り下げしたもの





19	20	21	22	23	24	25	26	27
508	354	321	311	259	199	173	163	133
880	667	633	417	419	402	323	265	191
2764	2635	2314	2394	2295	2383	2053	1944	1937

28	29	30	1
150	125	131	104
140	171	135	97
1729	1620	1378	1220









## 2 動物愛護等啓発事業

### (1) 動物の譲渡事業

「動物の愛護及び管理に関する法律」の趣旨及び動物愛護の基本理念を踏まえ、生命尊重及びモラルの向上を図り、県民に適正飼養及び動物愛護精神を普及させることを目的として、センターに収容した動物を新たな飼い主に譲渡している。

平成 28 年度からは、譲渡にかかる各ボランティア（③を参照）の協力を得て行っている。

#### ①譲渡頭数（頭・匹）

		個人譲渡	譲渡ボランティア	総数
犬	成	8	1	9
	幼	7	1	8
	小計	15	2	17
猫	成	6	0	6
	幼	90	17	107
	小計	96	17	113
合計		111	19	130

\*「幼」とは収容時に生後 90 日齢以下であったもの(推定含む)

#### ②飼い方講習会（開催数及び受講者数）

譲渡を受けるに際しては、『飼い方講習会』の受講を必須としている。なお、平成 21 年度から県立保健所等においても『出張飼い方講習会』を実施している。

	開催場所	回数	受講者数 (組)
出張	橋本保健所	2	5
	岩出保健所	1	4
	海南保健所	2	10
	湯浅保健所	2	5
	御坊保健所	2	4
	田辺保健所	1	1
	新宮保健所	1	11
	新宮保健所串本支所	2	10
	田辺商工フェア	1	11
	ごみと環境フェア（白浜）	1	5
	動物愛護フェスティバル （上富田）	1	9
	海南市わんぱく公園	1	5
			17
動物愛護センター		38	160
動物愛護センター（個別対応）		9	9
合計		64	249



(2) 動物愛護に関する説明

動物愛護啓発の一環として、センターを利用する各種団体等に対して動物愛護に関する説明を行った。

①動物愛護教室

保育所・幼稚園・小学校・各種団体等の児童に対して、心音聴取や犬の気持ち、犬とのふれあいを通して、命の大切さや他者へ思いやりなどを伝えている。

	保育所・幼稚園	小学校	その他*	合計
学校等の数(組)	30	13	4	47
参加者数(人)	2,747	750	110	3,607

\*その他：学童、親子教室等

②AAA(Animal Assisted Activity：動物介在活動)

高齢者福祉施設、障がい者福祉施設等の利用者に対して、情緒の安定やレクリエーションを目的として、動物とのふれあいを行っている。

団体数	参加人数
12	248

③事業説明・施設見学

各種団体に対して、センターの事業説明、施設の見学等を行っている。

団体数	参加人数
1	19

(3) 犬とのふれあい

来館者を対象に、センターのスタッフ犬や譲渡予定の子犬とのふれあいを実施している。

譲渡予定の子犬にとっては、いろいろな人に触れられることに慣れ、家庭犬としての社会化を図ることを目的としている。

実施時間・場所等

月水金 14:30～15:00、15:15～15:45 (2回)

木 14:30～15:00 (1回)

土日祝 11:00～11:30、14:30～15:00 (2回)

ふれあいドーム

(4) 猫とのふれあい

来館者を対象に、センターのスタッフ猫や譲渡予定の猫とのふれあいを実施している。

実施時間・場所等

平日・土日祝 13:00～13:30 (1回)

マッチングルーム

(5) 体験教室・職業体験

①飼育体験教室

	実施回数	参加人数
夏休み飼育体験教室	4回	29人
春休み飼育体験教室	0回（中止）	0人

②獣医師体験教室

	実施回数	参加人数
夏休み獣医師体験教室	4回	29人
春休み獣医師体験教室	0回（中止）	0人

③獣医学生インターンシップ研修

	実施日	参加人数
日本大学	8月8日～9日(2日間)	1人
鳥取大学	8月14日～17日(4日間)	1人
北里大学	9月13日(1日間)	1人

④職業体験・学生研修・教員研修

	実施日	参加人数
紀美野町立野上中学校（中学生）	5月29日～31日(3日間)	2人
紀美野町立美里中学校（中学生）	8月7日～9日(3日間)	2人



(7) 「わうくらす」事業

平成14年度から、小学校における総合的な学習の時間等を利用して動物愛護について学習する動物愛護教室『わうくらす (Wakayama Animal Welfare Class の略)』を実施している。実施に際しては、県立保健所職員やセンター職員が講師となる。

また、平成20年度からは、動物愛護センターを利用した小学校に対しても実施している。

① 令和元年度の実施

	小学校数(校)	児童数(名)
出張型 (小学校での実施)	33	1453
うちセンター職員が講師	12	371
来館型 (センターでの実施)	14	666
計	47	2119

i 出張型 (各小学校での実施状況)

市町村	学校名	学年	実施時間数
橋本市	三石小学校	4年生	1時間
	恋野小学校	1～5年生	1時間
	応其小学校	1年生	各クラス1時間
かつらぎ町	大谷小学校	1, 2年生	各学年1時間
紀の川市	東貴志小学校	6年生	4時間
	安楽川小学校	1～6年生	各学年1時間
	川原小学校	1, 2年生	1時間
海南市	巽小学校	3年生2クラス	各クラス10時間
	内海小学校	3年生	1時間
	日方小学校	3年生	10時間
	大野小学校	4年生	8時間
紀美野町	野上小学校	6年生	6時間
	下神野小学校	1～3年生	各学年2時間
湯浅町	田栖川小学校	5年生	3時間
有田川町	石垣小学校	1, 2年生	1時間
御坊市	湯川小学校	2年生	各クラス2時間
由良町	衣奈小学校	1～3年生	1時間
日高町	志賀小学校	1～6年生	各学年2時間
	内原小学校	1, 2年生	各クラス1時間



## ② わうくらす講習会、研修会

わうくらすは講師及び講師補助の協働による授業である。わうくらすを更に県内へ広く展開するために、平成16年度から講師及び講師補助を育成するための講習会を実施している。

また、講師及び講師補助の研鑽として研修会を実施している。

講師：センター及び保健所の獣医師、学校教諭

- ・ 中心となって授業を進める。
- ・ 事業の目的を理解し、授業の内容が効果的に伝わるように実施する。

講師補助：ボランティアやセンター及び保健所の狂犬病予防技術員

- ・ 事業の目的を理解し、授業内容が効果的に行われるように講師を補助する。
- ・ 適切に飼養された動物と共に参加する。

動物：ボランティアの飼養動物、センターのスタッフ犬

- ・ 審査に合格した動物を使用する。

令和元年度実施

	対 象	開催日	参加
講習会	学校教諭	平成31年7月24日	8名
	ボランティア	7月26日	1名
		7月31日	2名



d. わうくらす事業

登録ボランティアは、とくに動物を使用する授業内容を実施する際に補助として参加している。

また、審査に合格したボランティア自身の飼い犬を連れて参加することもある。

令和元年度 参加日数70日 延べ236名

e. その他

・わうくらす里帰り運動会

センターからの譲渡者で構成されるサークル“わうくらす”が、譲渡者間の交流を図る「里帰り運動会」を開催している。運動会の開催に際しては「犬のしつけ方教室」に登録しているボランティアも、スムーズな運営のために協力している。

実施日：平成31年4月21日 27組参加

### 3 地域猫対策支援事業

本県では、平成28年度から「地域猫対策支援事業」を始めた。事業の内容は、地域猫対策計画を認定された方への①不妊去勢の無料手術券の交付、②認定を受けた地域猫対策であることを示す標章の交付、③地域猫対策実施者の腕章の交付、④捕獲おりの貸出、⑤支援ボランティアの紹介がある。

#### (1) 地域猫の手術

センターでは手術券の対象となる地域猫の不妊去勢手術（オスは精巣全摘出術、メスは原則として卵巣子宮全摘出術）を行うとともに、手術済みであることを外部から容易に確認することができるよう、耳先をV字にカット（オスは右耳、メスは左耳）する。

不妊去勢手術実施済みの猫は、V字カットのみ実施する。

#### 実施件数

	不妊去勢手術 実施数	耳先V字カット 実施数
オス	37	37
メス	49	49
合計	86	86

#### (参考)

地域猫対策とは、飼い猫以外の猫に対し、継続的に又は反復して給餌、給水および排泄物の適正な処理を行うとともに、当該猫が生殖をすることができる場合にあっては、生殖を不能にする手術（不妊去勢手術）を行うことをいう。

## 第Ⅲ章 調査研究

### 1 野良猫における動物由来感染症病原体保有状況調査

近年、社会的な問題となっている重症熱性血小板減少症候群（SFTS）について、感染リスクや予防方法を県民の方々や医療関係者に情報提供し、もって未然に感染を防止又は早期治療につなげるために、野良猫における SFTS 抗体の保有状況調査を行っている。

- ・令和元年度 SFTS 抗体保有状況調査  
249 検体 全て陰性

## 2 調査研究年表

年度	演 題	発 表 場 所
H12	飼いねこに対する県民意識と飼育実態調査について	所内発表
H13	和歌山県動物愛護センターにおけるふれあい譲渡対象犬の糞便検査による内部寄生虫卵保有調査について	所内発表
H14	和歌山県動物愛護センターにおける譲渡犬の譲渡後調査	日本獣医公衆衛生学会(近畿)
H15	総合学習の一環としての動物愛護教室「わうくらす」	全国動物管理関係事業所協議会
H16	総合学習の一環としての動物愛護教室「わうくらす」(第2報)	日本獣医公衆衛生学会(近畿)
H18	ケタミンの麻薬指定に伴う代替薬品の検討	全国動物管理関係事業所協議会
	犬の譲渡後の支援・調査が適正飼養に与える効果	全国動物管理関係事業所協議会
	動物愛護教室に係るアンケート調査結果	和歌山県公衆衛生学会
H19	ねこの譲渡講習会の内容を改善したことによる適正飼育普及効果	和歌山県公衆衛生学会
H20	犬の保護業務における経口麻酔薬の有効性の検討	全国動物管理関係事業所協議会
	和歌山県内における犬の狂犬病ウイルスの対する中和抗体調査	日本獣医公衆衛生学会(近畿)
	「わうくらす」が子どもの動物への共感性および向社会的行動の発達に与える効果	和歌山県公衆衛生学会
H21	小学生を対象とした動物愛護教室「わうくらす」の紹介	全国動物管理関係事業所協議会
H23	和歌山県における犬の引取理由の調査とよりよい譲渡制度の考察(ポスター)	ヒトと動物の関係学会
H25	平成23年の台風12号により被災した地域で保護した犬について	全国動物管理関係事業所協議会
H26	本県における猫の寄生虫感染状況の調査と猫の適正飼養の重要性について啓発する。	公益財団法人大同生命厚生事業団「地域保健福祉研究助成」
	動物の失踪問い合わせに関するFacebookの活用について	全国動物管理関係事業所協議会
	平成25、26年度回収分来館者アンケートについて	所内発表
H30	和歌山県内の野良猫におけるSFTSウイルスに対する抗体保有状況	日本獣医公衆衛生学会(近畿)
R1	収容猫の飼養管理方法の改善による譲渡率向上について	日本獣医公衆衛生学会(近畿)



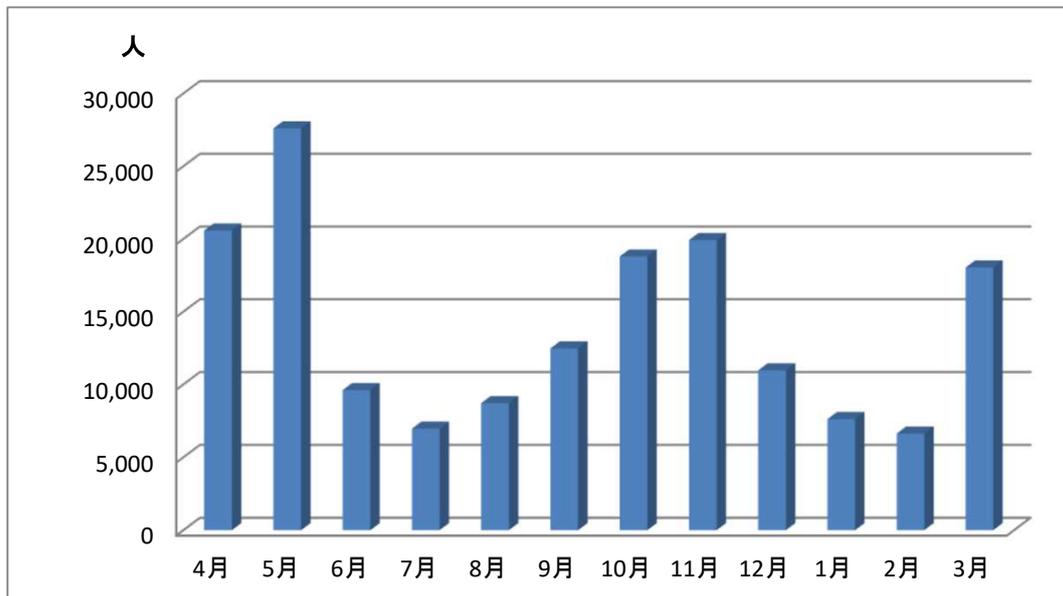
【資料】

1 令和元年度来館者数と年度別来館者数

令和元年度 来館者数 (月別)

単位：人

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
20,580	27,606	9,612	6,965	8,718	12,478	18,793	19,923	10,970	7,621	6,630	18,037	167,933

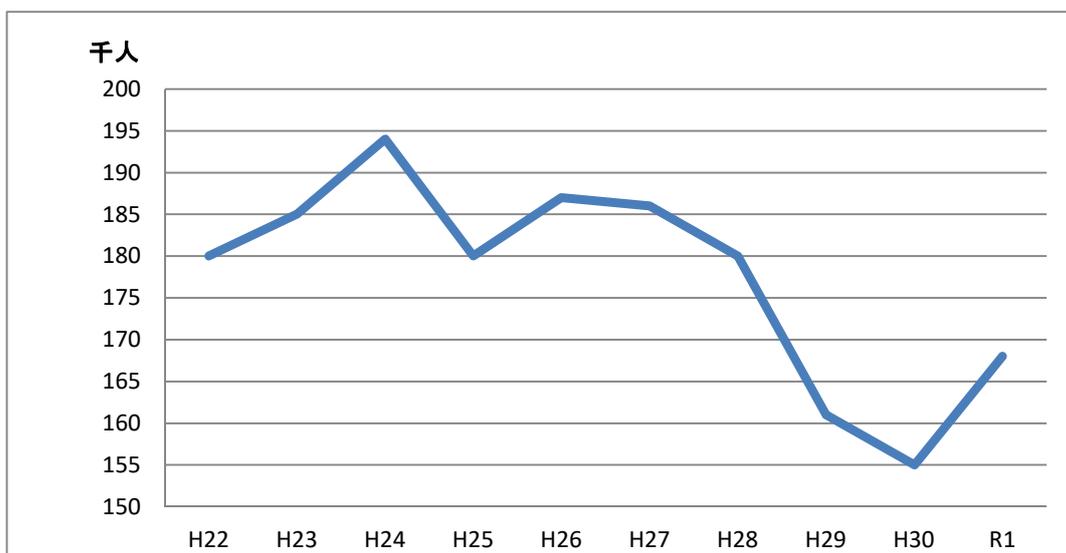


2 年度別来館者数 (過去10年間)

年度別 来館者数

単位：千人

H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
180	185	194	180	187	186	180	161	155	168



※令和元年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のための休館対応や空調工事あり  
 ※3月休館も、前年度比7%増、講習会等参加者は44%増

令和元年度年計

保健所名	市町村名	登録数							予防注射済票交付数			注射実施率
		前年度登録数	新規登録数	犬の死亡届出数	登録犬の転出数	登録犬の転入数	不明犬登録	今年度登録数	開業獣医師実施	開業獣医師以外実施	合計	
岩出保健所	紀の川市	3,877	233	202	13	29	126	3,798	2,182	2	2,184	57.5%
	岩出市	2,630	232	147	24	24	37	2,678	1,738	0	1,738	64.9%
	小計	6,507	465	349	37	53	163	6,476	3,920	2	3,922	60.6%
橋本保健所	橋本市	3,469	193	278	18	20	2	3,384	2,323	1	2,324	68.7%
	かつらぎ町	1,037	116	58	4	7	2	1,096	636	0	636	58.0%
	九度山町	228	6	18	3	1	2	212	137	0	137	64.6%
	高野町	225	8	25	1	0	0	207	96	0	96	46.4%
	小計	4,959	323	379	26	28	6	4,899	3,192	1	3,193	65.2%
海南保健所	海南市	2,209	134	156	16	14	1	2,184	1,555	0	1,555	71.2%
	紀美野町	487	72	62	4	0	32	461	256	22	278	60.3%
	小計	2,696	206	218	20	14	33	2,645	1,811	22	1,833	69.3%
湯浅保健所	有田市	1,275	67	199	5	9	1	1,146	727	0	727	63.4%
	湯浅町	422	41	8	1	3	0	457	242	1	243	53.2%
	広川町	337	16	38	1	2	0	316	210	0	210	66.5%
	有田川町	1,304	81	112	1	7	2	1,277	858	0	858	67.2%
	小計	3,338	205	357	8	21	3	3,196	2,037	1	2,038	63.8%
御坊保健所	御坊市	1,028	48	64	7	5	0	1,010	672	0	672	66.5%
	美浜町	341	12	22	0	2	0	333	255	0	255	76.6%
	日高町	315	26	29	2	6	0	316	276	0	276	87.3%
	由良町	284	7	20	4	0	0	267	165	0	165	61.8%
	印南町	399	29	44	1	2	7	378	312	0	312	82.5%
	日高川町	533	23	54	6	6	0	502	405	0	405	80.7%
	小計	2,900	145	233	20	21	7	2,806	2,085	0	2,085	74.3%
田辺保健所	田辺市	2,784	338	372	130	22	29	2,613	1,902	0	1,902	72.8%
	白浜町	941	86	147	9	11	0	882	665	0	665	75.4%
	みなべ町	625	48	49	0	0	0	624	502	0	502	80.4%
	上富田町	578	42	46	4	113	0	683	375	0	375	54.9%
	すさみ町	187	15	15	3	0	0	184	152	0	152	82.6%
	小計	5,115	529	629	146	146	29	4,986	3,596	0	3,596	72.1%
串本支所	古座川町	268	19	26	3	0	0	258	232	0	232	89.9%
	串本町	765	56	72	8	5	11	735	502	0	502	68.3%
	小計	1,033	75	98	11	5	11	993	734	0	734	73.9%
新宮保健所	新宮市	1,120	103	68	2	7	0	1,160	628	0	628	54.1%
	那智勝浦町	759	58	66	9	8	5	745	575	0	575	77.2%
	太地町	174	16	19	4	2	0	169	119	0	119	70.4%
	北山村	27	4	5	0	0	0	26	21	0	21	80.8%
	小計	2,080	181	158	15	17	5	2,100	1,343	0	1,343	64.0%
合計		28,628	2,129	2,421	283	305	257	28,101	18,718	26	18,744	66.7%

第一四半期	合計	28,628	776	826	65	87	139	28,461	14,986	13	14,999	52.7%
第二四半期	合計	28,461	446	310	140	133	2	28,588	1,576	2	1,578	58.0%
第三四半期	合計	28,588	420	422	26	36	1	28,461	1,204	4	1,208	62.5%
第四四半期	合計	28,595	487	863	52	49	115	28,101	952	7	959	66.7%

和歌山市								19,211			10,529	54.8%
県計								47,312			29,273	61.9%